

「誰もがわかりやすい色へ」

私の通勤通路にある一つの押しボタン式信号機。「あれっ。」と、思ったのは数か月前の朝のこと。ボタンを押す手元の「おまちください」の文字の色が白?だったっけ? たしか今まで赤だったはず。。。

Wikipedia (インターネット上の辞書)で調べますと、押しボタン式信号機の文字の色について次のように記載されていました。「かつては警察庁の通達により赤色と決められていた。しかし色覚障害者から見えにくいという苦情が寄せられたため、2009年から赤色以外も使用可能となり、社会実験の結果、白色の文字が一番見やすいことが分かった。この白色の文字は高齢者にも見やすいという。」近くの警察署に問い合わせてみますと、愛知県では、2014 (平成 26) 年度から徐々に赤から白へ文字を変更しているとのことでした。

私たちは赤色を強調色のつもりで使うことが多々ありますが,見 づらい人もいることを忘れがちです。

こんなことから「誰もがわかりやすい色」について考えるきっかけとなりました。

<みなさんにご紹介>

「めりーちゃんの本棚」にて「カラーユニバーサルデザインの手引き」を紹介しました。ぜひ手に取ってみてください。 (S)